

4 消費者と町内の農家さんをつなぐ 実証実験に協力します

SDGsの12番目のゴール「持続可能な消費と生産」(つくる責任つかう責任)の達成に向け、食品ロス削減に関する事業を展開する(株)コークッキングという会社の企画に、協力させていただくことになりました。11月に「おすそわけツーリズム」と題して、町内の農家さんの野菜や規格外品を購入できるツアーを開催します。今回のツアーでは、農産物などを地元だけでなく周辺の地域を含めた住民におすそわけする、新しい地域循環モデルが実現可能かどうかを検証します。さらに消費者の居住地に近い生産現場で、農家さんと顔の見える形で農産物を購入したい買手の方々、鹿児島県内にどれくらいいるのかを調査します。



主催の(株)コークッキングって？

まだおいしく安全に食べられるのに廃棄の危機にある料理や食材を「食べ手」とつなぎ、最後まで売り切るためのアプリ「TABETE」を開発・運営しています。「TABETE」には、すでに約1500店舗が登録されており、累計で100,000食以上の食品ロス削減に成功。大崎町以外にも都内の飲食店や農協と連携したり、イベントやワークショップを開催したりしています。

- 受賞経歴：第2回 日本オープンイノベーション大賞」において環境大臣賞受賞、2019年度グッドデザイン・ベスト100受賞
- メディア掲載：ZIP!、ガイアの夜明け、がっちりマンデー!! 等



「おすそわけツーリズム」とは？

「おすそわけツーリズム」とは、生産現場で採れすぎたり規格外になったりした農産物を、生産者がフードシェアリングアプリ「TABETE」(タベテ)を通じて発信し、鹿児島県内の方々が実際に農家さんの元を訪れ、農業体験を通じて農産物を「おすそわけ」していただくプロジェクトです。私たちが日頃触れている食べものの生産背景を現場で学びさらに、廃棄を減らして食品ロス削減にも貢献することができます。

協議会は何をするの？

「おすそわけツーリズム」に興味を持っていただくため、大崎町内の農家さんや、鹿児島県内に住んでいるツアーに関心の高そうな方々への情報発信のお手伝いをおこないます。

「おすそわけツーリズム」に参加するには？

日時：11月6日(土)～11月7日(日)の2日間

場所：町内の農家さんの農地

参加方法：時間や開催場所等と合わせて公式サイトをご確認ください(QRコードから開けます)。また、体験前の検温とアルコール消毒、マスクの着用、ソーシャルディスタンスを保つなど感染症対策にご協力をお願いいたします。体調不良の方、または37.5℃以上の方はご参加をお控えください。ぜひお子様やご家族とご参加ください。

※大崎町内外に関わらず、どなたでもご参加いただけます



協議会事務局が動き出して、半年が経ちました。みなさんが続けてきたリサイクルに興味を持ち、一緒に取り組んでくださる方々も増えてきました。これからは皆さんと一緒にOSAKINI(お先に)、進んでいきたいと思えます！ よろしくお祈りします。来月は、町内の方々へのインタビューを掲載予定です。今月も最後まで読んでくださり、ありがとうございました！



公式サイトは
こちら

SNSもやってます！



お問い合わせはこちら

一般社団法人大崎町SDGs推進協議会

〒899-7301 鹿児島県曽於郡大崎町菱田14-41

ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅 管理棟2F

info@osakini.org / 099-478-1487